



中央公園(中央区)

可決した主な議案

第4回 定例会のあらまし

平成五年第四回定例会が、十一月二十九日から十二月十五日までの十七日間の日程で開かれました。
この定例会では、一般会計補正予算および条例改正など十四件の市長提出議案を審議し、すべて原案どおり可決・同意したほか、意見書十三件、請願四件、陳情四件を審議しました。
また、各会派の代表質問が七人の議員により、一般質問が八人の議員により行われました。

中小企業向けの資金融資枠も拡大

《予算関係》

一般会計補正予算

国の緊急経済対策の一環として、国庫補助金追加内定に伴う街路整備費や特定優良賃貸住宅事業費のほか、中小企業に対する資金融資枠の拡大を図るための中小企業資金融資預託金など、合わせて三十三億三千九百四十五万円の追加をしました。
これにより一般会計の予算総額は、三千六百億一千四百八十八万円になりました。 **賛成全員**

特別会計補正予算(企業会計を含む)

農業集落排水事業特別会計に、平川地区および本郷地区の処理場建設費や管渠整備費などを、都市計画土地地区面整理事業特別会計に、建物等の移転補償費などを、下水道事業会計に、都川流域の浸水対策としての排水施設整備費や管渠整備費、ポンプ場建設費など、五事業会計合わせて十六億八千三百五十万円を追加しました。

これにより特別会計(十八会計)の予算総額は、一千八百四十四億一千三百七十七万円になりました。 **賛成全員**

《条例関係》

千葉市吏員退職年金等に関する条例の一部改正
恩給法などの一部改正に伴い、これに準じて退職年金などの額を変更するため、条例の一部を改正します。 **賛成全員**

千葉市職員の給与に関する条例等の一部改正
人事委員会の勧告に基づき給与の改定などを行います。 **賛成全員**

《議決事件の一部変更》

二級河川葭川都市小川川改修工事に係る工事委託契約
工事費用に減額が生じたため、委託金額を変更します。 **賛成全員**

《市道路線の認定および廃止》

十路線を認定し、七路線を廃止します。 **賛成全員**

《人事案件》

人権擁護委員に、四名を推せんすることに同意しました。 **賛成多数**

委員会審査から

常任委員会

各委員会が十二月二日に開かれ、付託された七議案について審査しました。

そのほか、請願四件、陳情四件を審査した結果、採択送付一件、不採択四件、継続審査三件となりました。

総務委員会

(所管)総務局、企画調整局、財政局など

一般会計補正予算議案と職員退職年金等に関する条例等の一部改正議案の二件を審査しました。

民生教育委員会

(所管)市民生活局、教育委員会) 請願二件、陳情三件を審査しました。

乳幼児医療費の無料化に関する請願 **不採択**

高校入試に当たつての内申書の作成に関する請願 **不採択**

北部図書館の改築に関する陳情 **不採択**

環境消防委員会

(所管)環境衛生局、清掃局、消防局、水道局)



水質浄化施設

一般会計補正予算議案一件、請願一件、陳情一件を審査し、チャレンジ・ザ・都川・クリーンプラン実施事業の水質浄化施設設置予定地の変更に伴う処理能力や既稼働浄化施設の実績と効果などについて質問がありました。

バイオテクノロジーなど先端技術を駆使した工場や研究所の立地に対する安全性を定める条例等制定に関する請願 **採択送付**

なお、十月六日にも委員会と協議会が開かれ、継続審査中のパイオ研究所についての請願・陳情に関し、関係者などから意見聴取を行いました。

経済建設委員会 (所管)経済政策局、建設局など) 一般会計補正予算、農業集落排水事業特別会計補正予算など、議案四件、請願一件を審査し、葭川

都市小川川改修工事委託契約の委託金額の変更理由や中小企業資金融資事業などについて質問がありました。

市営住宅家賃値上げ反対に関する請願 **不採択**

なお、十月四日にも委員会が開かれ、市営住宅の高層建て替えや借上公共賃貸住宅などについての調査や現地視察を行いました。

都市下水道委員会 (所管)都市局、下水道局) 都市計画土地区画整理事業特別会計補正予算、下水道事業会計補正予算など、議案三件を審査し、



葭川都市小川川改修工事

特別委員会

大都市税財政制度調査特別委員会

十月五日に開かれ、平成六年度国の予算編成に対する政党別要望運動のための、本市の重点要望事項について協議しました。

廃棄物処理問題対策特別委員会

十月七日に開かれ、五分別収集の実績と問題点・改善点や事業系ごみの排出実態などについて調査しました。



市営住宅・葭町第1団地

集中豪雨や都川の溢水に対応可能な施設整備などについて質問がありました。

～市議会のしくみ④～ 議会の委員会



議会には、地方自治法により条例で常任委員会と特別委員会、そして議会運営委員会の三つの委員会を設置することができます。

常任委員会は、常設の委員会で、広範多岐にわたる多くの案件を、適切に審議するために、議員は必ず一つの委員会に属し、所管する事務の調査を行い、議案・請願・陳情などを審査します。

これに対して、特別委員会は、必要により特別の事件を審査するために設けられる委員会です。現在は、二つの特別委員会を設置しているほか、毎年、予算議案(第1回定例会時)と決算議案(第3回定例会時)を審査するために、特別委員会を設置しています。

また、議会運営委員会は、定例会や臨時会の会期の決定や議事日程・議事の進行などを協議する委員会です。



常任委員会

- 総務委員会.....11人
- 民生教育委員会...11人
- 環境消防委員会...11人
- 経済建設委員会...11人
- 都市下水道委員会...12人

特別委員会

- 廃棄物処理問題対策特別委員会.....14人
- 大都市税財政制度調査特別委員会.....13人

議会運営委員会...13人

一般質問

市政に関する一般質問が、十二月十日、十三日、十四日の三日間に八人の議員により行われました。主な質問項目は次のとおりです。

- 情報公開条例について
- シンクタンクについて
- 外郭団体について
- 生涯学習について
- コミュニティセンターの予算と個数、将来計画および指導監督について
- 公民館の予算と個数および将来計画について
- スポーツ振興について
- ボランティアの拡大について
- 環境問題について
- 消防の総合指令情報システムについて
- 有効微生物群(E・M)技術とその応用について
- 酒掃行政について
- 安全で快適な街づくりについて
- 中小企業の活性化について
- 市の木、花、鳥について

千葉市の 四・季・の・花 冬・スイセン



お知らせコーナー

傍聴のご案内

本会議は、原則として公開していただきますので、どなたでも傍聴することができます。

傍聴される方は、本会議の当日、議事堂棟一階の受付で、手続きをお願いします。

平成六年第一回定例会は二月二十四日から開会する予定です。

編集後記

皆様、明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。

時が経つのは早いもので、昨年八月に記念すべき創刊号を発行したかと思いましたが、年が明けて既に第三号の発行となりました。

千支を国語辞典で引きますと「十干と十二支とを組み合わせたもの」と出ています。本来、千支は十干(甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸)と十二支(子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥)との配合になりますが、現在では十二支を借用している人が大変多いようです。

我が市議会にも五十六人中、四人の成年の議員がいます。ちなみに一番多い十二支は酉で八人、次に未、丑、巳、午の順で、一番少ないのは辰の二人でした。



年頭にあたりまして、私も発行委員会は、決意も新たに、より充実した内容で、皆様に親しまれる議会広報紙とするため、これからも努力いたしますので、末永くご愛読ください。また、お読みになりましたら、お気付きの点がありましたら、ご意見、ご感想をお聞かせください。

「ちば市議会だより」発行委員会 連絡先 議会事務局調査課 一四五・五四七二

次号「ちば市議会だよりNo.4」では、平成6年第一回定例会の様子をお知らせいたします。